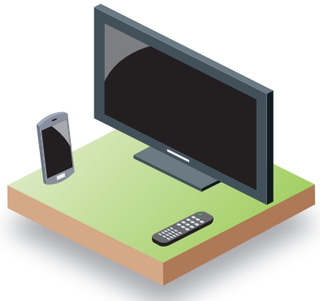
SLIONTEC
PRODUCT
INFORMATION

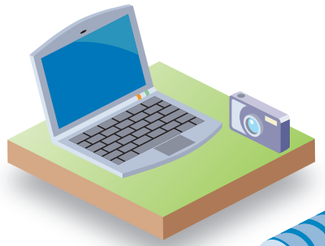
見回せば、きっとある。
あなたの暮らしをいつも支える、
スリオンの粘着テープ。

包装・梱包はもちろん、薄型テレビやスマートフォンなどの電子機器、さらには自動車や住宅関連に至るまで、
マクセル製品は、さまざまな用途で快適な社会づくりに貢献し、現代の生活シーンには欠かせない存在になっています。
マクセルは、高性能・低コストに向けた研究開発と高い信頼と実績のある生産体制で、お客様のニーズや
さまざまな用途に合った、最適な粘着テープをご提供します。



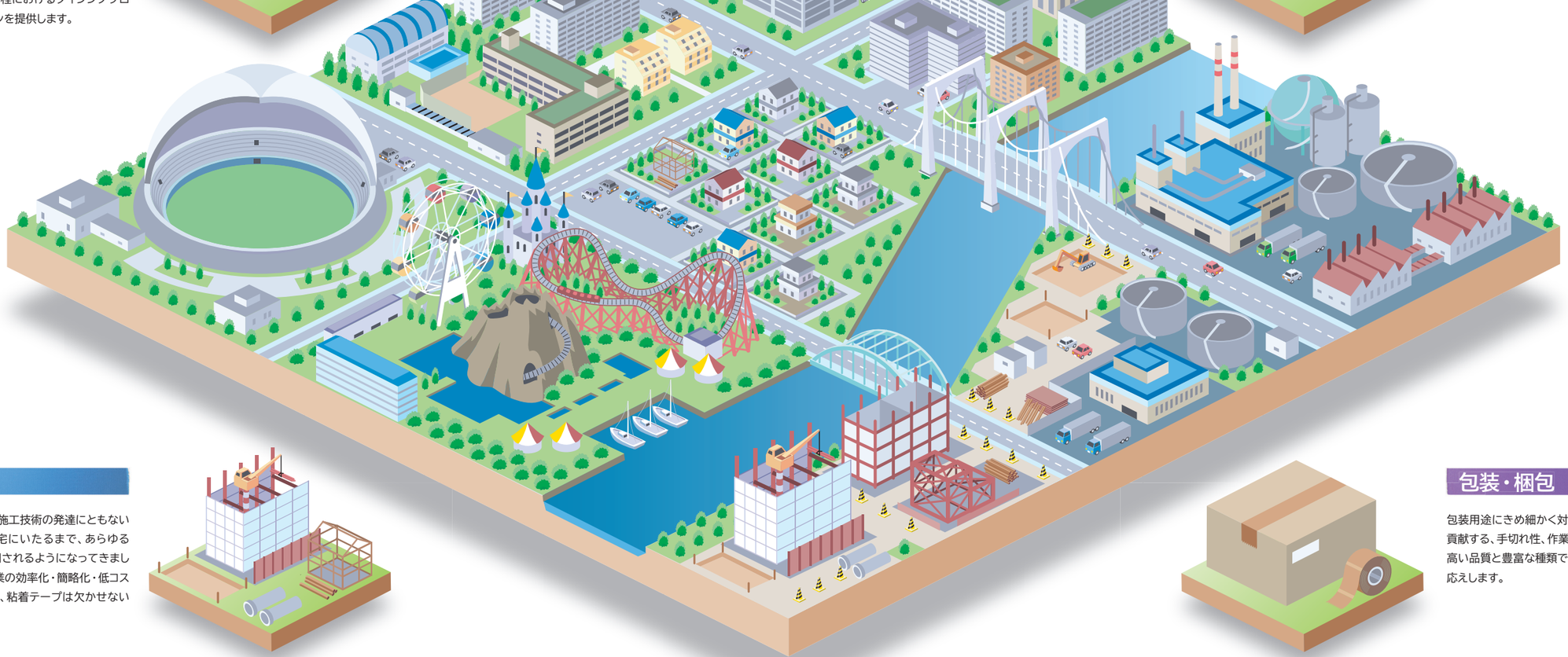
エレクトロニクス

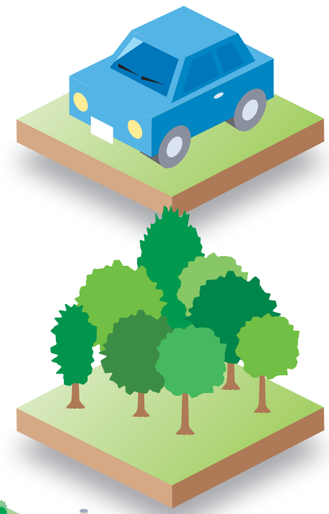
小型・軽量化された電子部品や基板を薄型テレビやスマートフォンなどに実装する、アッセンブリの技術は、さらなる電子機器の高機能化にともなって、日々高密度化に向けて進化しています。
マクセルは、各種基板や部品・モジュールの実装に最適な粘着テープをご提供します。



半導体

近年の各種電子機器の小型化、半導体チップの需要拡大により、ダイシングプロセス技術のニーズはますます大きくなりつつあります。また、技術革新によってもたらされたウエハの極薄化にともなって、新たなダイシングプロセスへの対応力が問われています。
マクセルは、半導体製造工程におけるダイシングプロセスに最適なソリューションを提供します。





自動車

クルマの走行性能だけでなく、さらに環境や安全、快適性に配慮したモノづくりが求められる自動車産業において、マクセルの自動車用粘着テープは、接着性、耐久性、耐熱性、高透明性など、特出した機能と応用技術でクルマの実装技術をサポートします。

Low VOC

大気汚染の原因の1つと考えられているVOC（揮発性有機化合物）。テープ中のVOC含有量を徹底的に削減することでテープからのVOCの放散量を大幅に抑えました。

建築・土木

近年の建築・土木分野は、施工技術の発達にともない大型施設やビル、一般住宅にいたるまで、あらゆるシーンで粘着テープが使用されるようになってきました。また、さらなる施工作業の効率化・簡略化・低コスト化、環境対応においても、粘着テープは欠かせない存在となっています。

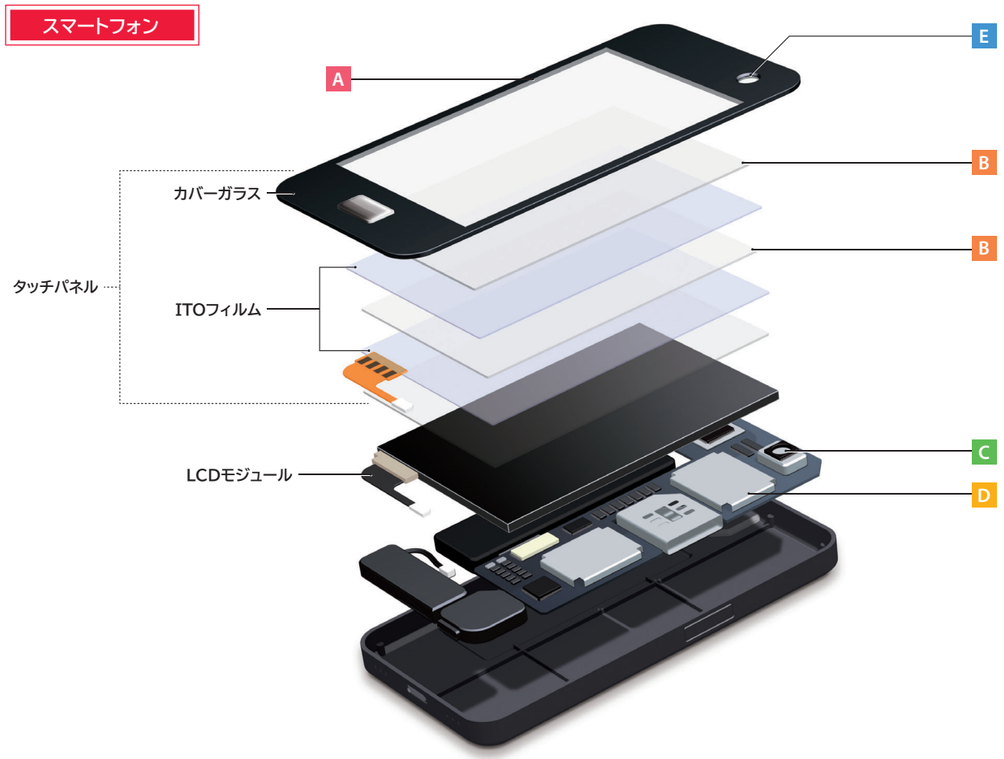
包装・梱包

包装用途にきめ細かく対応し、作業の効率アップにも貢献する、手切れ性、作業性に優れたテープです。
高い品質と豊富な種類で、さまざまな包装ニーズにお応えします。

日々進歩を遂げる、先進デジタル機器の技術革新を支えます。

スマートフォンなど先進デジタル機器における新しい技術革新の裏で、製品の構造部分や部品の製造工程で使用されるテープとして、マクセルの製品がそれらを支えています。

スマートフォン



A 窓枠パネル固定用

NO.5542 PE発泡体両面テープ

アクリル系粘着剤 / 特殊発泡ポリエチレン(黒) / アクリル系粘着剤 / 剥離紙

テープ厚(mm)	0.200	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：4.25(6.45) 2面：5.18(6.45)	

- 極薄仕様
- 追従性・緩衝性に優れる
- 固定（防水）用

B 部材固定用

NO.5075 高透明基材レス両面テープ

剥離フィルム(50μm) / 光学用高透明粘着剤（アクリル系粘着剤） / 剥離フィルム(50μm)

テープ厚(mm)	0.025	0.050	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：／(4.67) 2面：／(4.67)	1面：／(5.12) 2面：／(5.12)	※

※被着体：ガラス

- 透明性に優れ高温高湿環境でも安定した特性を発揮
- プラスチック材料から発生するアウトガスによる気泡を抑制
- 全光線透過率：91%

■ 機能表示アイコン

環境配慮型製品
環境に配慮した粘着剤を使用した製品です。無溶剤、またはトルエン・キシレンフリーの粘着剤になります。

■ 粘着力の記載について

粘着力の試験は、JIS Z 0237(2009)に準拠して行なっております。また、従来との比較のためスリオン法による試験数値は括弧内に併記しております。JIS法、スリオン法の詳しい試験方法については、P20-21をご参照ください。

■ 両面テープの粘着剤（1面・2面）について

P20「テープの構造・サイズ」でご確認ください。

C 電磁波シールド用

NO.5805 導電性テープ

アクリル系粘着剤+Ni粉 / アルミ箔(30μm) / アクリル系粘着剤+Ni粉 / 剥離紙

テープ厚(mm)	0.110	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：3.14(3.14) 2面：3.14(3.14)	

- 電気抵抗値（厚さ方向）：$1.0\times10^{-1}\Omega/(25.4mm)^2$
- 基材はアルミ箔
- 粘着剤にNi粉を含有

NO.8092 導電性テープ

アルミ箔(50μm) / アクリル系粘着剤+Ni粉 / 剥離紙

テープ厚(mm)	0.090	片面
粘着力 (N/10mm)	4.50(4.31)	

- 電気抵抗値（厚さ方向）：$3.5\times10^{-2}\Omega/(25.4mm)^2$
- 粘着剤にNi粉を含有
- 環境配慮型粘着剤使用（トルエン・キシレンフリー）

NO.8781 導電性テープ

銅箔(35μm) / アクリル系粘着剤+Ni粉 / 剥離紙

テープ厚(mm)	0.075	片面
粘着力 (N/10mm)	3.50(3.85)	

- 電気抵抗値（厚さ方向）：$1.0\times10^{-2}\Omega/(25.4mm)^2$
- 基材は銅箔
- 粘着剤にNi粉を含有

NO.5813 導電性テープ

剥離フィルム(38μm) / アクリル系粘着剤+Ni粉 / 電解銅箔(12μm) / アクリル系粘着剤+Ni粉 / 剥離フィルム(38μm)

テープ厚(mm)	0.050	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：4.00(4.00) 2面：4.00(4.00)	

- 電気抵抗値（厚さ方向）：$1.0\times10^{-2}\Omega/(25.4mm)^2$
- 基材は電解銅箔
- 粘着剤にNi粉を含有
- 環境配慮型粘着剤使用（トルエン・キシレンフリー）

NO.8701 導電性テープ

銅箔(35μm) / アクリル系粘着剤+Cu粉 / 剥離紙

テープ厚(mm)	0.080	片面
粘着力 (N/10mm)	5.00(4.70)	

- 電気抵抗値（厚さ方向）：$1.0\times10^{-1}\Omega/(25.4mm)^2$
- 基材は銅箔
- 粘着剤にCu粉を含有

NO.8785 導電性テープ

電解銅箔(18μm) / アクリル系粘着剤+Ni粉 / 剥離フィルム(75μm)

テープ厚(mm)	0.050	片面
粘着力 (N/10mm)	4.70(5.30)	

- 電気抵抗値（厚さ方向）：$4.0\times10^{-3}\Omega/(25.4mm)^2$
- 基材は電解銅箔
- 粘着剤にNi粉を含有
- 環境配慮型粘着剤使用（トルエン・キシレンフリー）

D 各種絶縁用

NO.6500 ポリイミドテープ

ポリイミドフィルム(25μm) / シリコーン系粘着剤

テープ厚(mm)	0.055	片面
粘着力 (N/10mm)	2.00(2.75)	

- シリコーン系粘着剤使用

E メッシュ材固定用

NO.5621 フィルム両面テープ

剥離フィルム(75μm) / シリコーン系粘着剤 / ポリエステルフィルム(25μm) / アクリル系粘着剤 / 剥離紙

テープ厚(mm)	0.090	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：5.40(4.70) 2面：4.80(5.49)	

- シリコーン材への接着性に優れる
- 打抜き加工性良好

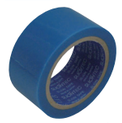
F 工程用（保護フィルム引き剥がし用）

NO.6201 フィルムテープ

ポリエステルフィルム(38μm) / ゴム系粘着剤

テープ厚(mm)	0.068	片面
粘着力 (N/10mm)	3.60(4.32)	

- ライトブルー
- プラコア品あり


No.6201 フィルムテープ

NO.6227 フィルムテープ

ポリエステルフィルム(25μm) / アクリル系粘着剤

テープ厚(mm)	0.045	片面
粘着力 (N/10mm)	4.30(5.33)	

- 無色
- プラコア品

G オールシリコーンテープ

NO.5710 オールシリコーンテープ

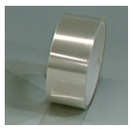
剥離フィルム / シリコーン系粘着剤(50μm) / シリコーンゴム(150μm) / シリコーン系粘着剤(50μm) / 剥離フィルム

テープ厚(mm)	0.250	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：—.——(3.09) ※ 2面：—.——(1.75)	

※被着体：BASUS

- 全ての構成材料にシリコーン素材を使用
- 透明性、耐熱性、耐寒性、耐久性に優れる
- 広い温度で安定した特性

※シリコーンゴムの厚さは50～300μmで調整可能です
※詳細はお問い合わせください


No.5710 オールシリコーンテープ

NO.5711 オールシリコーンテープ

剥離フィルム / シリコーン系粘着剤(50μm) / シリコーンゴム(50μm) / シリコーン系粘着剤(50μm) / 剥離フィルム

テープ厚(mm)	0.150	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：—.——(5.30) ※ 2面：—.——(5.50)	

※被着体：BASUS

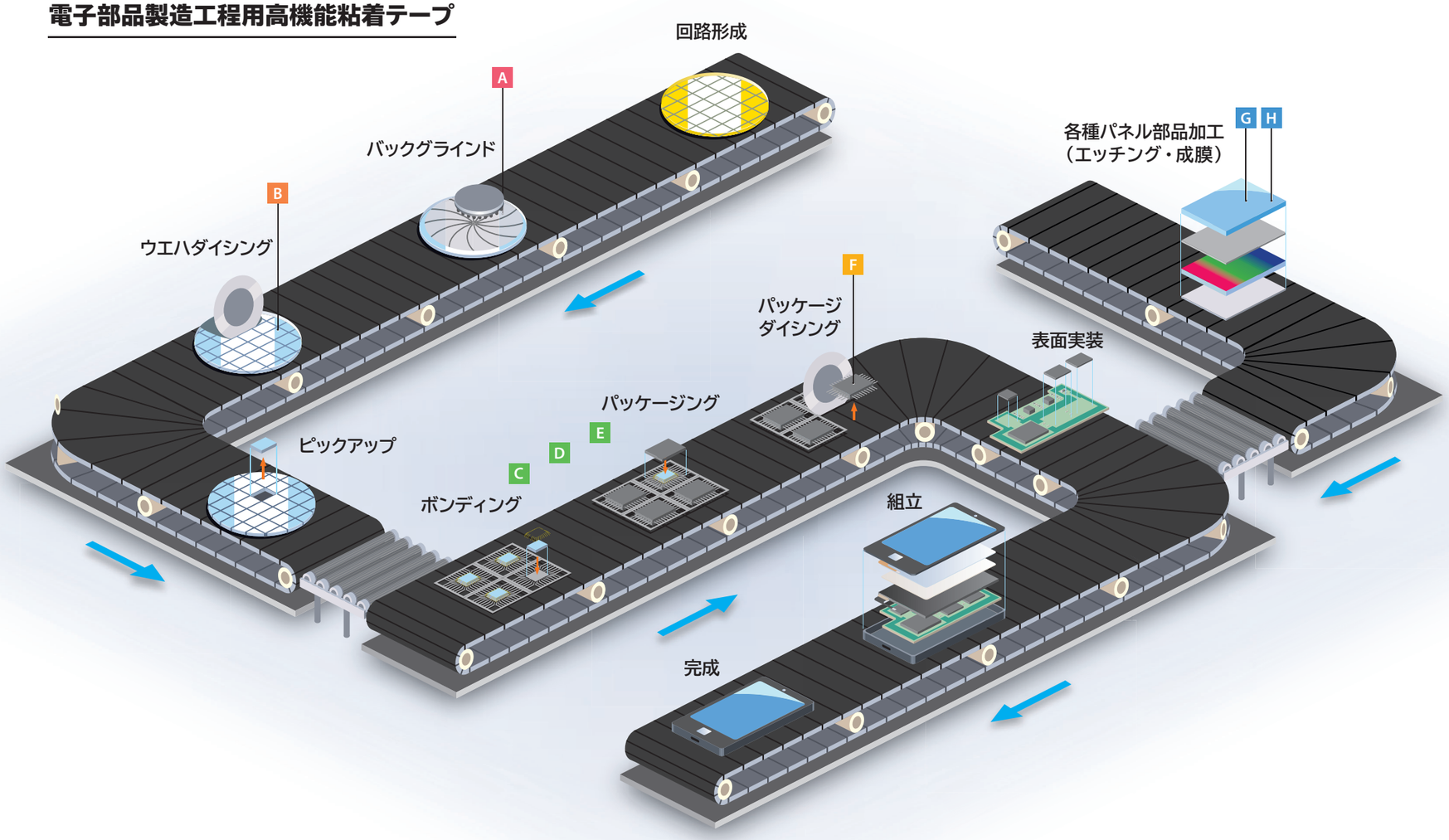
- 全ての構成材料にシリコーン素材を使用
- 耐熱性、耐寒性、耐久性に優れる
- 広い温度で安定した特性

※シリコーンゴムの厚さは50～300μmで調整可能です
※詳細はお問い合わせください

急激なスピードで高度化する電子部品の製造工程に マクセルは最適なソリューションを提案します。

先進デジタル機器の高性能化にともない、電子部品の製造工程も急速に進化し
その工程に使用する材料の品質要求が高度かつ多様化しています。
マクセルの材料分散技術と精密塗工技術が、その要求に応えます。

電子部品製造工程用高機能粘着テープ



A バックグラインドテープ 片面

耐熱	耐薬品性	シリコーンフリー
固定力	易剥離	伸縮性

B ウエハダイシングテープ 片面

耐熱	耐薬品性	シリコーンフリー
固定力	易剥離	伸縮性

C 耐熱マスキングテープ（アクリル粘着剤） 片面

高耐熱	耐薬品性	シリコーンフリー
固定力	易剥離	伸縮性

D 耐熱マスキングテープ（シリコーン粘着剤） 片面

耐熱	耐薬品性	シリコーンフリー
固定力	易剥離	伸縮性

E 耐熱UV剥離テープ 片面 両面

耐熱	耐薬品性	シリコーンフリー
固定力	易剥離	伸縮性

F パッケージダイシングテープ 片面

耐熱	耐薬品性	シリコーンフリー
固定力	易剥離	伸縮性

G 耐薬品マスキングテープ 片面

耐熱	耐薬品性	シリコーンフリー
固定力	易剥離	伸縮性

H 耐熱再剥離テープ（微粘着） 片面 両面

耐熱	耐薬品性	シリコーンフリー
固定力	易剥離	伸縮性

引き剥がしテープ 片面

耐熱	耐薬品性	シリコーンフリー
固定力	易剥離	伸縮性

■ 掲載製品のお問い合わせ先

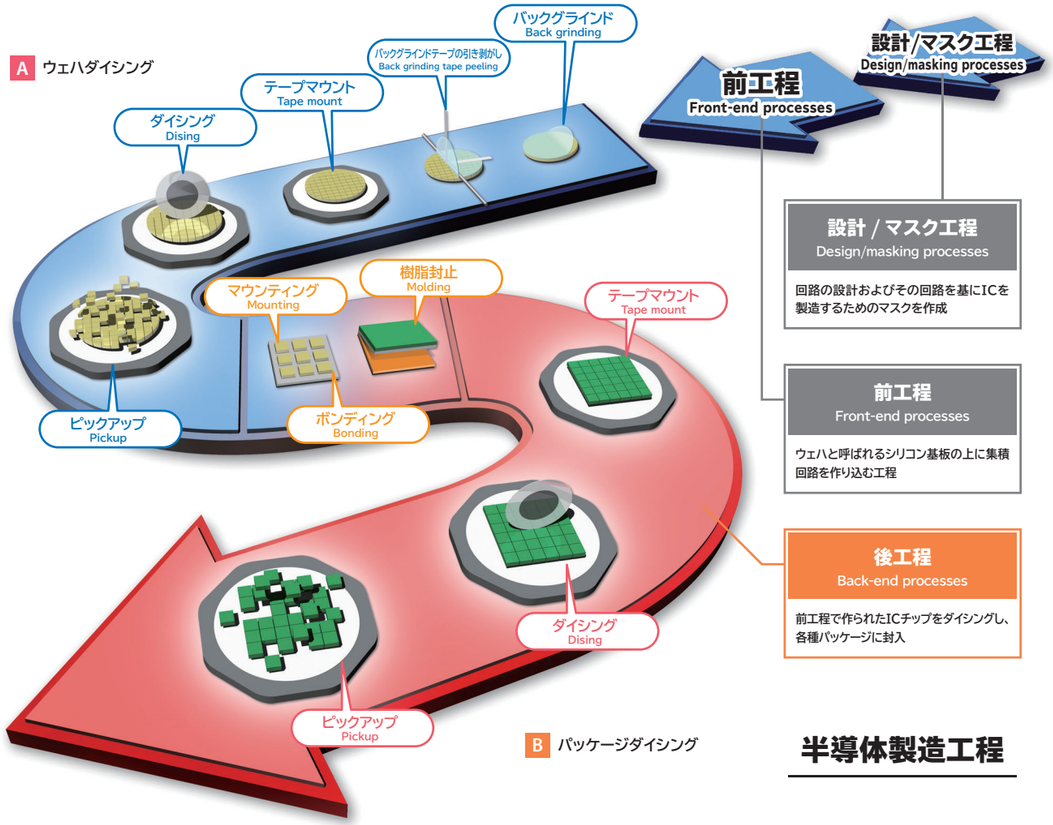
営業推進課
〒214-0014　川崎市多摩区登戸3819
TEL：(044)922-1197　FAX：(044)922-1291

海外営業課
〒214-0014　川崎市多摩区登戸3819
TEL：(044)935-2485　FAX：(044)933-6915

■ シリコーンフリーについて
粘着剤にシリコーンを使用していません

半導体や基板など
多様なダイシングプロセスをサポート。

近年の各種電子機器の小型化、半導体チップの需要拡大により、ダイシングプロセス技術のニーズはますます大きくなりつつあります。また、技術革新によってもたらされたウエハの極薄化にともなって新たなダイシングプロセスへの対応力が問われています。マクセルは、半導体製造工程における ダイシングプロセスに最適なソリューションを提供します。



設計 / マスク工程
Design/masking processes

回路の設計およびその回路を基にICを製造するためのマスクを作成

前工程
Front-end processes

ウェハと呼ばれるシリコン基板の上に集積回路を作り込む工程

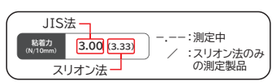
後工程
Back-end processes

前工程で作られたICチップをダイシングし、各種パッケージに封入

半導体製造工程

■ 粘着力の記載について

粘着力の試験は、JIS Z 0237(2009)に準拠して行なっております。また、従来との比較のためスリオン法による試験数値は括弧内に併記しております。JIS法、スリオン法の詳しい試験方法については、P20-21をご参照ください。



■ 両面テープの粘着剤(1面・2面)について

P20「テープの構造・サイズ」でご確認ください。

A ウェハダイシング

NO.636000 ダイシングテープ(ウェハ用)

テープ厚(mm)	0.100	片面
粘着力 (N/10mm)	／(2.80) UV硬化後：／(0.23)	※

※90°ピールでの測定

標準タイプ

NO.636020 ダイシングテープ(ウェハ用)

テープ厚(mm)	0.100	片面
粘着力 (N/10mm)	／(3.30) UV硬化後：／(0.30)	※

※90°ピールでの測定

高固定力タイプ

NO.636050 ダイシングテープ(ウェハ用)

テープ厚(mm)	0.100	片面
粘着力 (N/10mm)	／(2.60) UV硬化後：／(0.10)	※

※90°ピールでの測定

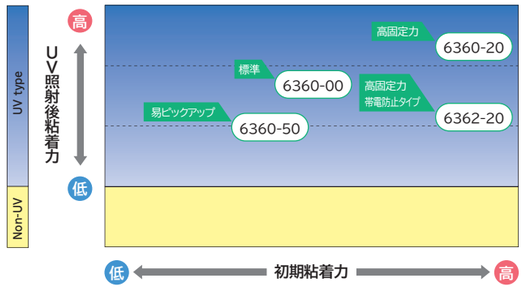
ピックアップ性良好

NO.636220 ダイシングテープ(ウェハ用)

テープ厚(mm)	0.100	片面
粘着力 (N/10mm)	／(3.30) UV硬化後：／(0.13)	※

※90°ピールでの測定

高固定力、帯電防止タイプ



B パッケージダイシング

NO.636015 ダイシングテープ(基板用)

テープ厚(mm)	0.160	片面
粘着力 (N/10mm)	／(2.80) UV硬化後：／(0.23)	※

※90°ピールでの測定

標準タイプ

NO.636025 ダイシングテープ(基板用)

テープ厚(mm)	0.160	片面
粘着力 (N/10mm)	／(3.30) UV硬化後：／(0.30)	※

※90°ピールでの測定

高固定力タイプ

NO.636055 ダイシングテープ(基板用)

テープ厚(mm)	0.160	片面
粘着力 (N/10mm)	／(3.00) UV硬化後：／(0.10)	※

※90°ピールでの測定

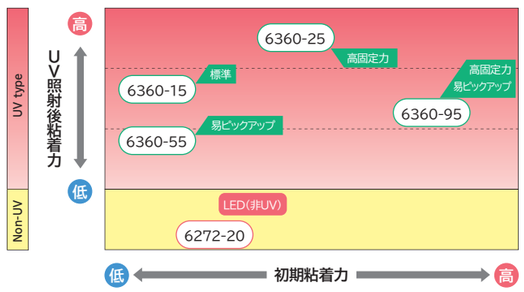
易ピックアップ

NO.636095 ダイシングテープ(基板用)

テープ厚(mm)	0.170	片面
粘着力 (N/10mm)	／(4.10) UV硬化後：／(0.10)	※

※90°ピールでの測定

強粘着タイプ
ピックアップ性良好



バックグラインドテープ

NO.635141 バックグラインドテープ

テープ厚(mm)	0.445	片面
粘着力 (N/10mm)	／(0.70) UV硬化後：／(0.06)	

UV剥離型
ハイバンプ用

NO.635240 バックグラインドテープ

テープ厚(mm)	0.445	片面
粘着力 (N/10mm)	／(0.25)	

NonUV剥離型
ハイバンプ用

優れた性能と多彩な接合技術で
自動車の高度な部品実装をサポートします。

クルマの走行性能だけでなく、さらに環境や安全、快適性に配慮したモノづくりが求められる自動車産業において、
マクセルの自動車用粘着テープは、接着性、耐久性、耐熱性、高透明性など、
特出した機能と応用技術でクルマの実装技術をサポートします。

ボディ周り

A 各種固定および防振用

NO.5931 スーパーブチルテープ

テープ厚(mm)	1.00	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：9.80(9.80) 2面：9.80(9.80)	

- 防水・防振に優れる
- 各材料（ゴムシート・発泡体など）への粘着加工用
- 豊富な厚さバリエーションあり（0.45mm−3.00mm）

NO.593150 スーパーブチルテープ

- 5931の厚さバリエーション

テープ厚(mm)	1.50	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：9.80(9.80) 2面：9.80(9.80)	

NO.5938 スーパーブチルテープ

- 5931の厚さバリエーション

テープ厚(mm)	0.50	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：7.84(7.84) 2面：7.84(7.84)	

NO.5958 スーパーブチルテープ

テープ厚(mm)	0.45	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：7.84(7.84) 2面：7.84(7.84)	

- 防水・防振に優れる
- 各材料（ゴムシート・発泡体など）への粘着加工用
- 手で切ることが出来、貼り合わせ作業の効率向上
- ウェザートリップの固定用

NO.5971 加工用ブチルテープ

テープ厚(mm)	1.00	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：−.−−(10.00) 2面：−.−−(10.00)	

- 防水・防振に優れる
- 各材料（ゴムシート、発泡体など）への粘着加工用
- 基材：ポリプロピレン／ポリエチレン不織布

NO.5976 加工用ブチルテープ

- 5971の厚さバリエーション
- 基材：ポリエチレンネット

テープ厚(mm)	0.60	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：−.−−(10.00) 2面：−.−−(10.00)	

NO.5978 加工用ブチルテープ

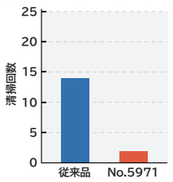
- 5971の厚さバリエーション
- 基材：ポリプロピレン／ポリエチレン不織布
- ドアミラーの防振用

テープ厚(mm)	0.45	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：−.−−(10.00) 2面：−.−−(10.00)	

■ ブチルテープ No.5971の特徴

- 従来品と同等の粘着特性
- 粘着剤改良で加工性UP

「従来品に比べてカッターの清掃頻度を低減」
打ち抜き加工性（600回カット）



※25mm幅自動カッターを使用

■ 機能表示アイコン

環境配慮型製品
環境に配慮した粘着剤を使用した製品です。無溶剤、またはトルエン・キシレンフリーの粘着剤になります。

■ 粘着力の記載について

粘着力の試験は、JIS Z 0237（2009）に準拠して行なっております。また、従来との比較のためスリオン法による試験数値は括弧内に併記しております。JIS法、スリオン法の詳しい試験方法については、P20-21をご参照ください。

■ 両面テープの粘着剤（1面・2面）について

P20「テープの構造・サイズ」でご確認ください。

B バンパーマスキング

NO.6141 マスキングテープ

テープ厚(mm)	0.120	片面
粘着力 (N/10mm)	3.10(3.50)	

- バンパーマスキング用
- 強粘着・耐熱性に優れる

C 塗装アーシング

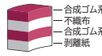
NO.8092 導電性テープ

テープ厚(mm)	0.090	片面
粘着力 (N/10mm)	4.50(4.31)	

- 電気抵抗値（厚さ方向）：$3.5\times10^{-2}\Omega/(25.4mm)^2$
- 基材はアルミ箔
- 粘着剤にNi粉を含有
- 環境配慮型粘着剤使用（トルエン・キシレンフリー）

D ドア用（油面用）

NO.5422 ［油面用］紙両面テープ



テープ厚(mm)	0.135	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：9.20(10.20)※ 2面：9.20(11.90)	

※90°ピールでの測定

- 油面部材用
- 難接着部材固定用
- フィルムタイプあり：No.5622（0.120mm）

NO.5622 ［油面用］フィルム両面テープ

テープ厚(mm)	0.120	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：12.00(13.50) 2面：15.00(12.60)	

- 自動車関連の油面部材用
- オレフィン（PP・PE）や発泡体（EPDM）などの接着性
- 対薬品性（酸・アルカリ）が要求される部材の固定用

E ハーネスの結束用

NO.3137 ハーネス結束用テープ

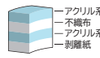
テープ厚(mm)	0.450	片面
粘着力 (N/10mm)	／(3.87)	

- 異音防止用
- クッション性良好

内装

G 内装材の固定

NO.5486 ［不織布フェルト用］紙両面テープ



テープ厚(mm)	0.140	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：7.00 2面：7.00	

- 強粘着タイプ
- 使用温度範囲広い

H 各種発泡体・部品の固定

NO.5487 紙両面テープ

テープ厚(mm)	0.120	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：6.00 2面：6.00	

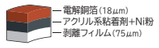
- 強粘着タイプ（薄型）
- 使用温度範囲広い

※ ブチルテープ、導電性テープのラインナップはP22「ラインナップ表」でご確認ください

電子機器周り

I 電子機器の電磁波シールド用

NO.8785 導電性テープ



テープ厚(mm)	0.050	片面
粘着力 (N/10mm)	4.70(5.30)	

- 電気抵抗値（厚さ方向）：$4.0\times10^{-3}\Omega/(25.4mm)^2$
- 基材は電解銅箔
- 粘着剤にNi粉を含有
- 環境配慮型粘着剤使用（トルエン・キシレンフリー）

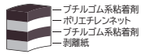
J 各種防振用

NO.5932 スーパーブチルテープ

テープ厚(mm)	2.00	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：13.73(13.73) 2面：13.73(13.73)	

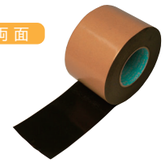
- 防水・防振に優れる
- 各材料（ゴムシート、発泡体など）への粘着加工用

NO.5933 スーパーブチルテープ



テープ厚(mm)	3.00	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：15.68(15.68) 2面：15.68(15.68)	

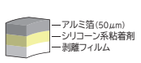
- 防水・防振に優れる
- 豊富な厚さバリエーションあり（0.45mm～3.00mm）



熱対策用

K マフラー・エンジン周辺の熱対策

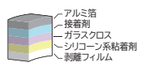
NO.8063 アルミテープ（ツヤなし）



テープ厚(mm)	0.100	片面
粘着力 (N/10mm)	7.00(7.00)	

- 使用温度範囲：-30～300℃
- 耐熱が必要とされる用途

NO.9817 アルミガラスクロステープ



テープ厚(mm)	0.210	片面
粘着力 (N/10mm)	5.00(5.00)	

- 使用温度範囲：-30～250℃
- 高温使用で強度が必要とされる用途

■ 機能表示アイコン

環境配慮型製品
環境に配慮した粘着剤を使用した製品です。無溶剤、またはトルエン・キシレンフリーの粘着剤になります。

グリーンマーク
グリーンマーク表示製品です。紙管の原料に古紙を90%以上使用しています。

■ 粘着力の記載について

粘着力の試験は、JIS Z 0237(2009)に準拠して行なっております。また、従来との比較のためスリオン法による試験数値は括弧内に併記しております。JIS法、スリオン法の詳しい試験方法については、P20-21をご参照ください。

テープ中のVOC含有量を徹底的に削減。
大気中へのVOC放散量を大幅に抑えました。

大気汚染の原因の1つと考えられているVOC（揮発性有機化合物）。
テープ中のVOC含有量を徹底的に削減することでテープからのVOCの放散量を大幅に抑えました。

※ VOC：Volatile Organic Compounds（揮発性有機化合物）の略称
常温常圧で大気中に容易に揮発する有機化合物の総称

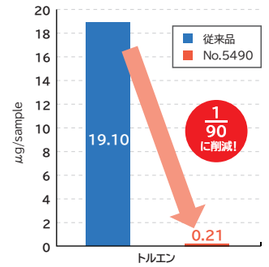
A 車内密閉空間の部材固定用

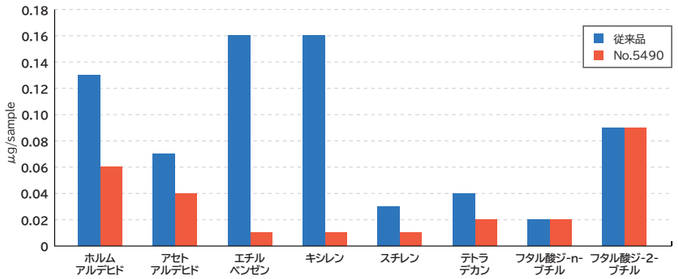
NO.5490 ELVテープ

テープ厚(mm)	0.140	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：−.−−(6.70) 2面：−.−−(6.70)	

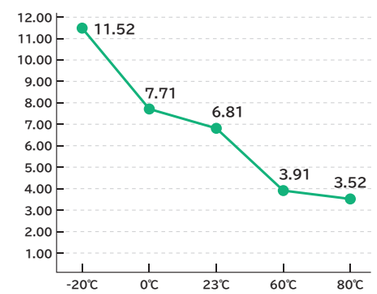
- ELVテープ（ELV:Extra Low VOC）
- 環境配慮型粘着剤使用（無溶剤）
- テープ中のVOC含有量を大幅に削減
- グリーンマーク表示製品

■ VOC分析結果 ※サンプリングバック法

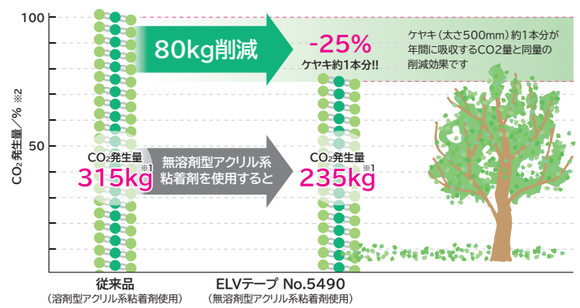




■ 粘着力（N/10mm）対研磨SUS ※スリオン法



■ 無溶剤型アクリル系粘着剤使用によるCO2削減例



※1：CO_2発生量・・・年間のテープ使用量を1000巻と仮定した場合（テープサイズ：25mm×20m）
※2：同仕様のテープを同じ稼働時間で製造した時、従来品のCO_2発生量を100%として計算

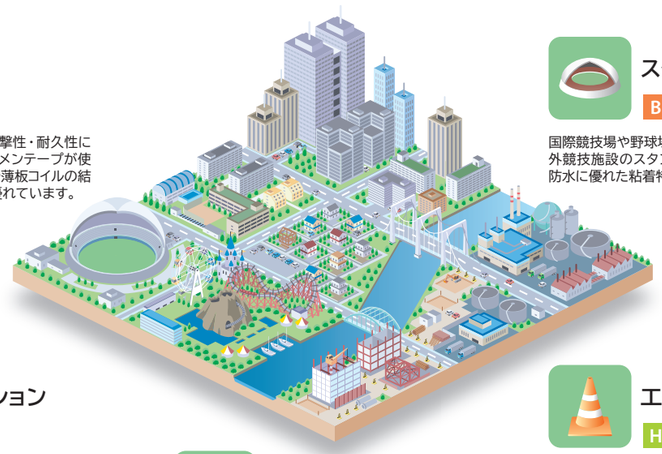
■ 両面テープの粘着剤（1面・2面）について

P20「テープの構造・サイズ」でご確認ください。

※ ブチルテープ、導電性テープのラインナップはP22「ラインナップ表」でご確認ください

高層ビルから戸建住宅まで、新しい街づくりの あらゆるシーンで活躍する、建築・土木用粘着テープ。

近年の建築・土木分野は、施工技術の発達にともない、大型施設やビル、一般住宅にいたるまで
あらゆるシーンで粘着テープが使用されるようになってきました。
また、さらなる施工作業の効率化・簡略化・低コスト化、環境対応においても
粘着テープは欠かせない存在となっています。



長大吊橋
A

長大吊橋の主ケーブルには、耐衝撃性・耐久性に優れた強靭な結束材としてフィラメンテープが使用されています。また、各種線材や薄板コイルの結束やトランスコイルの端末止にも優れています。

スタジアム
B

国際競技場や野球場、サッカースタジアムなど、屋外競技施設のスタンドにおけるコンクリート目地防水に優れた粘着特性を持つ、ブチルテープです。

ビル・マンション
C D E

ダクト目地・断熱目地のシーリングや屋上の止水・防水作業において、防湿性・非通気効果・耐候性・耐老化性に優れたテープです。また、環境の厳しい屋外の鉄骨、鉄筋、鉄管、コンクリート面の養生や、屋内作業時のホコリ飛散防止に最適な養生テープなど、集合住宅やオフィス／テナントビルの建築施工を多岐にわたってサポートします。

工場
F G

工場施設などで使用される金属屋根のハゼ締め部のシーリング材として、また、保冷倉庫の配管の気密シーリング材としてなど、各種用途に最適化されたブチルテープです。広い温度範囲でバランスの良い、高い粘着力を長期間保持します。

工事現場
H

工事現場での危険・禁止の掲示や注意喚起、安全性の表示など、各種表示用の粘着テープを貼ることで、通行人にスムーズに認識を促します。手切れの良さなどの作業性が高く、しかも、コンクリートや合板などの粗面の粘着性にも優れています。

A 結束（主ケーブル）

NO.9110 フィラメンテープ

ポリエステルフィルム（19μm）／ガラス糸／ゴム系粘着剤

テープ厚(mm)	0.19	片面
粘着力 (N/10mm)	3.90(3.90)	

- 結束用、鉄板コイル端末止め用
- 引張強さ大

NO.9510 フィラメンテープ

ポリエステルフィルム（19μm）／ポリエステル糸／ゴム系粘着剤

テープ厚(mm)	0.17	片面
粘着力 (N/10mm)	4.65(4.65)	

- 家電品・家具用部品押え用
- カラーバリエーションあり（透明・黒・オレンジ・ライトブルー）

B 防水（スタンド）

NO.4420 スーパーブチルテープ

ポリエステル不織布／ブチルゴム系粘着剤／剥離紙

テープ厚(mm)	0.75	片面
粘着力 (N/10mm)	7.84(7.84)	

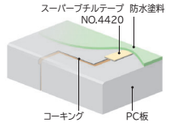
- ツーバイ工法・住宅防水用
- 補修用
- 耐久性・耐水性良好

NO.9244 スーパーブチルテープ

ポリエステル不織布／ポリエチレンフィルム／ブチルゴム系粘着剤／剥離紙

テープ厚(mm)	0.50	片面
粘着力 (N/10mm)	9.81(9.81)	

- 住宅防水用
- 耐久性・耐水性良好



■ 機能表示アイコン

剥離紙管
テープが最後まで無駄なく使用できます。ゴミの量が削減できます。

グリーンマーク
グリーンマーク表示製品です。紙管の原料に古紙を90%以上使用しています。

■ フィラメンテープについて

ご使用後フィラメン端部処理注意
テープを巻き戻したり剥がしたりするときに、繊維層が剥がれて被着体にテープの一部が残る場合があります。繊維層の割れ防止のため、テープの端末を折返してご使用ください。

C 目地断熱

NO.8060 アルミテープ（ツヤなし）

アルミ箔（50μm）／アクリル系粘着剤／剥離紙

テープ厚(mm)	0.105	片面
粘着力 (N/10mm)	4.80(5.30)	

- 空調ダクトシール、保温材目地

NO.9810 アルミガラスクロステープ

アルミ箔／接着剤／ガラスクロス／アクリル系粘着剤／剥離紙

テープ厚(mm)	0.195	片面
粘着力 (N/10mm)	4.00(4.70)	

- 空調ダクトシール、保温材目地
- 幅広い使用温度範囲
- 低温接着性良好

D 防水（屋上）

NO.4420 スーパーブチルテープ

ポリエステル不織布／ブチルゴム系粘着剤／剥離紙

テープ厚(mm)	0.75	片面
粘着力 (N/10mm)	7.84(7.84)	

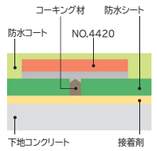
- ツーバイ工法・住宅防水用
- 補修用
- 耐久性・耐水性良好

NO.9244 スーパーブチルテープ

ポリエステル不織布／ポリエチレンフィルム／ブチルゴム系粘着剤／剥離紙

テープ厚(mm)	0.50	片面
粘着力 (N/10mm)	9.81(9.81)	

- 住宅防水用
- 耐久性・耐水性良好



E 養生（塗装）

NO.3330 養生用布テープ

ポリエチレンラミネート布／ゴム系粘着剤

テープ厚(mm)	0.32	片面
粘着力 (N/10mm)	2.40(2.94)	

- 吹付け塗装など養生シートの固定
- 耐候性良好
- ダンボール色

NO.3430 養生用布テープ

ポリエチレンラミネート合繊布／ゴム系粘着剤

テープ厚(mm)	0.33	片面
粘着力 (N/10mm)	2.78(2.94)	

- 工事用、耐候性抜群
- 基材強度大
- ネズミ色

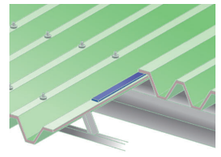
F 防水（折板屋根）

NO.5931 スーパーブチルテープ

ブチルゴム系粘着剤／ポリエチレンネット／ブチルゴム系粘着剤／剥離紙

テープ厚(mm)	1.00	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：9.80(9.80) 2面：9.80(9.80)	

- 板金用、外装材仮止め防水用
- 強粘着
- 耐久・耐水・防水



G 保冷庫用

NO.9290 スーパーブチルテープ

ポリエチレンネット／アルミ箔（7μm）／ブチルゴム系粘着剤／剥離紙

テープ厚(mm)	0.50	片面
粘着力 (N/10mm)	7.84(7.84)	

- ジョイント部防水用
- 耐久・耐水・耐老化性良好

NO.9830 スーパーブチルテープ

ポリエステルフィルム（50μm）／アルミ箔（25μm）／ブチルゴム系粘着剤／剥離紙

テープ厚(mm)	0.60	片面
粘着力 (N/10mm)	11.76(11.76)	

- ジョイント部防水用
- 表面保護用

H 工事現場

NO.3362SS 危険表示用テープ

ポリエチレンラミネート布／ゴム系粘着剤

テープ厚(mm)	0.26	片面
粘着力 (N/10mm)	2.70(3.14)	

- 工事現場・通路・工場・駅の危険表示用
- 黄・黒色

NO.9652 反射テープ

表面フィルム／ガラスビーズ／アルミ蒸着層／アクリル系粘着剤／剥離紙

テープ厚(mm)	0.100	片面
粘着力 (N/10mm)	−.−−(5.00)	※

- 工事現場・通路・工場・駅の危険表示用
- 反射率が高い
- 黄・黒色
- No.9651（白・赤色）：0.100mm厚　※90°ピールでの測定

■ 粘着力の記載について

粘着力の試験は、JIS Z 0237（2009）に準拠して行なっております。また、従来との比較のためスリオン法による試験数値は括弧内に併記しております。JIS法、スリオン法の詳しい試験方法については、P20-21をご参照ください。

■ 両面テープの粘着剤（1面・2面）について

P20「テープの構造・サイズ」でご確認ください。

※ ブチルテープのラインナップはP22「ラインナップ表」でご確認ください

戸建住宅（養生）

I

ツーバイフォー住宅施工時の床面の保護や、内装工事・改装時の養生シートの固定、引っ越しなど、幅広い用途に使用されています。

戸建住宅（リフォーム）

J K

化粧ボード、キッチンパネルの貼付け、床暖房の施工時における、パネルの固定などに使用されています。粗面接着性に優れた発泡体両面テープ、熱伝導率に優れたアルミテープを用意しています。

戸建住宅（防水・気密）

L M N O

主に建物のサッシまわりの防水・気密を施す、ブチルテープです。あらゆる被着体に高い粘着力と耐久力を発揮し、また低温時でも柔らかく、複雑な箇所にもよくなじみます。その他、防音や防振にも優れているので、幅広い用途に使用できます。

公共施設（防水）

P

大学や総合病院、コンベンションセンターなどの大規模公共施設のインフラ整備おけるライフライン共同溝の止水シールとして、防水性・気密性に優れたブチルテープが使用されています。

I 床養生・引越し

NO.3489 マスキングカットライトテープ

ーポリエチレンラミネート合繊布
ーアクリル系粘着剤

テープ厚(mm)	0.11	片面
粘着力 (N/10mm)	2.10(2.65)	

- 内装工事・改装時の養生シート固定用
- 3色

NO.3448 プロテックテープ

ー樹脂クロス
ーアクリル系粘着剤

テープ厚(mm)	0.15	片面
粘着力 (N/10mm)	–.––(3.60)	

- 内装工事・改装時の養生シート固定用
- 白色、緑色

J キッチンパネル

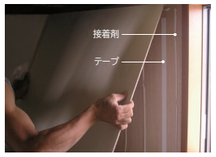
NO.5567 PE発泡体両面テープ

ーアクリル系粘着剤
ー特殊発泡ポリエチレン（白）
ーアクリル系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	1.100	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：4.50(6.28) 2面：4.50(6.28)	※

- 内装仕上げ材の固定用
- 接着剤との併用

※90°ピールでの測定



K 床暖房

NO.8071 アルミテープ（ツヤなし）

ーアルミ箔(50μm)
ーアクリル系粘着剤

テープ厚(mm)	0.080	片面
粘着力 (N/10mm)	4.00(4.00)	

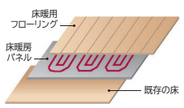
- 放熱パイプの固定用
- 家電部品の固定用
- 耐熱性・耐寒性良好
- 長尺品

NO.8073 アルミテープ（ツヤなし）

ーアルミ箔(50μm)
ーアクリル系粘着剤

テープ厚(mm)	0.100	片面
粘着力 (N/10mm)	4.80(6.00)	

- 放熱パイプの固定用
- 家電部品の固定用
- 耐熱性・耐寒性良好
- 長尺品



L サッシ台隅部

NO.4420 スーパーブチルテープ

ーポリエステル不織布
ーブチルゴム系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	0.75	片面
粘着力 (N/10mm)	7.84(7.84)	

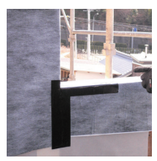
- ツーバイ工法・住宅防水用
- 補修用
- 耐久性・耐水性良好

NO.9244 スーパーブチルテープ

ーポリエステル不織布
ーポリエチレンフィルム
ーブチルゴム系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	0.50	片面
粘着力 (N/10mm)	9.81(9.81)	

- 住宅防水用
- 耐久性・耐水性良好



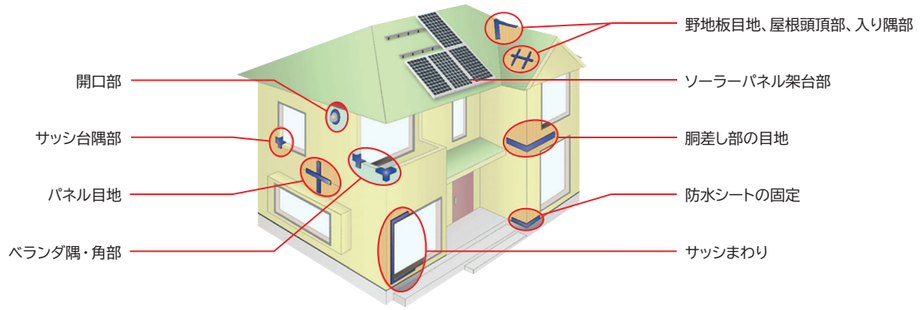
■ 機能表示アイコン

剥離紙管
テープが最後まで無駄なく使用できます。ゴミの量が削減できます。

環境配慮型製品
環境に配慮した粘着剤を使用した製品です。無溶剤、またはトルエン・キシレンフリーの粘着剤になります。

グリーンマーク
グリーンマーク表示製品です。紙管の原料に古紙を90%以上使用しています。

■ 戸建住宅における防水・気密施工箇所



M 防水（サッシまわり）

NO.4420 スーパーブチルテープ

ーポリエステル不織布
ーブチルゴム系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	0.75	片面
粘着力 (N/10mm)	7.84(7.84)	

- ツーバイ工法・住宅防水用
- 補修用
- 耐久性・耐水性良好

NO.5938 スーパーブチルテープ

ーブチルゴム系粘着剤
ーポリエチレンネット
ーブチルゴム系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	0.50	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：7.84(7.84) 2面：7.84(7.84)	

- ツーバイ工法・住宅防水用
- 耐久性・耐水性良好
- 日本粘着工業会性能確認品

N 防水シートの固定

NO.4420 スーパーブチルテープ

ーポリエステル不織布
ーブチルゴム系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	0.75	片面
粘着力 (N/10mm)	7.84(7.84)	

- ツーバイ工法・住宅防水用
- 補修用
- 耐久性・耐水性良好

NO.9244 スーパーブチルテープ

ーポリエステル不織布
ーポリエチレンフィルム
ーブチルゴム系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	0.50	片面
粘着力 (N/10mm)	9.81(9.81)	

- 住宅防水用
- 耐久性・耐水性良好

O ソーラーパネル架台部分の防水

NO.5931 スーパーブチルテープ

ーブチルゴム系粘着剤
ーポリエチレンネット
ーブチルゴム系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	1.00	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：9.80(9.80) 2面：9.80(9.80)	

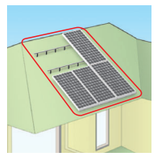
- 板金用
- 外壁材仮止め防水
- 各種防水用

NO.5938 スーパーブチルテープ

ーブチルゴム系粘着剤
ーポリエチレンネット
ーブチルゴム系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	0.50	両面
粘着力 (N/10mm)	1面：7.84(7.84) 2面：7.84(7.84)	

- ツーバイ工法・住宅防水用
- 耐久性・耐水性良好
- 日本粘着工業会性能確認品



P ライフライン共同溝

NO.4420 スーパーブチルテープ

ーポリエステル不織布
ーブチルゴム系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	0.75	片面
粘着力 (N/10mm)	7.84(7.84)	

- ツーバイ工法・住宅防水用
- 補修用
- 耐久性・耐水性良好

NO.9244 スーパーブチルテープ

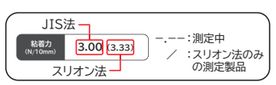
ーポリエステル不織布
ーポリエチレンフィルム
ーブチルゴム系粘着剤
ー剥離紙

テープ厚(mm)	0.50	片面
粘着力 (N/10mm)	9.81(9.81)	

- 住宅防水用
- 耐久性・耐水性良好

■ 粘着力の記載について

粘着力の試験は、JIS Z 0237（2009）に準拠して行なっております。また、従来との比較のためスリオン法による試験数値は括弧内に併記しております。JIS法、スリオン法の詳しい試験方法については、P20-21をご参照ください。



■ 両面テープの粘着剤（1面・2面）について

P20「テープの構造・サイズ」でご確認ください。

※ ブチルテープのラインナップはP22「ラインナップ表」でご確認ください

高品質と豊富な種類・色数で
さまざまな包装ニーズにお応えします。

包装用途にきめ細かく対応し、作業の効率アップにも貢献する、手切れ性、作業性に優れたテープです。

布テープ

NO.3310 布テープ

ポリエチレンラミネート布
ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.32 | 片面
粘着力(N/10mm) 3.00(3.33)

重梱包用 | ダンボール封かん | 作業性・防湿性良好

NO.3349 布テープ

ポリエチレンラミネート布
ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.36 | 片面
粘着力(N/10mm) —.——(4.70)

重梱包用 | 強粘着 | 厚手品

NO.3350 布テープ

ポリエチレンラミネート布
合成ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.23 | 片面
粘着力(N/10mm) 11.38(9.81)

ヒットクロス | 一般梱包用 | ダンボール封かん

NO.3375 布テープ

ポリエチレンラミネート布
ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.26 | 片面
粘着力(N/10mm) —.——(3.53)

一般梱包用 | ダンボール封かん | 巻戻し作業良好

NO.3437 布テープ

ポリエチレンラミネート合繊布
ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.24 | 片面
粘着力(N/10mm) 3.00(3.13)

一般梱包用 | ダンボール封かん | 巻戻し作業良好

NO.3439 布テープ

ポリエチレンラミネート合繊布
ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.21 | 片面
粘着力(N/10mm) 3.00(3.13)

一般梱包用 | ダンボール封かん | 巻戻し作業良好

NO.3450 布テープ

ポリエチレンラミネート合繊布
合成ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.14 | 片面
粘着力(N/10mm) —.——(7.45)

ニューヒットクロス | 薄くてしなやか | ダンボール封かん

NO.3460 布テープ

ポリエチレンラミネート合繊布
合成ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.12 | 片面
粘着力(N/10mm) 3.30(5.00)

カットライトテープ | 手切れ性良好（タテ・ヨコ）

クラフトテープ／フィラメンテープ

NO.4331 クラフトテープ

ポリエチレンラミネートクラフト紙
合成ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.16 | 片面
粘着力(N/10mm) —.——(7.50)

一般梱包用
ダンボール封かん
巻戻し作業良好

NO.9510 フィラメンテープ

ポリエステルフィルム(19μm)
ポリエステル糸
ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.17 | 片面
粘着力(N/10mm) 4.65(4.65)

管材・重量物の結束用
家電品・家具用部品押え用
カラーバリエーションあり（透明、黒、オレンジ、ライトブルー）

■ 機能表示アイコン

剥離紙管
テープが最後まで無駄なく使用できます。ゴミの量が削減できます。

環境配慮型製品
環境に配慮した粘着剤を使用した製品です。無溶剤、またはトルエン・キシレンフリーの粘着剤になります。

グリーンマーク
グリーンマーク表示製品です。紙管の原料に古紙を90%以上使用しています。

■ フィラメンテープについて

ご使用後フィラメン端部処理注意
テープを巻き戻したり剥がしたりするときに、繊維層が剥がれて被着体にテープの一部が残る場合があります。繊維層の割れ防止のため、テープの端末を折返してご使用ください。

布カラーテープ

NO.3345 布カラーテープ

ポリエチレンラミネート布（マットクロス加工）
ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.31 | 片面
粘着力(N/10mm) —.——(3.45)

マットクロス加工
ピロー包装
全3色

NO.3362 布カラーテープ

ポリエチレンラミネート布
ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.26 | 片面
粘着力(N/10mm) 2.70(3.14)

ピロー包装
全10色

NO.3390 布カラーテープ

ポリエチレンラミネート布
合成ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.23 | 片面
粘着力(N/10mm) 11.38(9.81)

ピロー包装
全10色

NO.343702 布カラーテープ

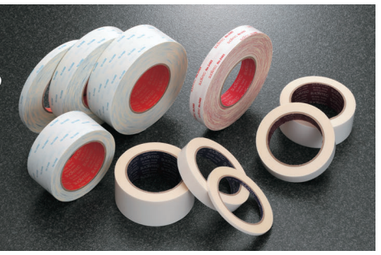
ポリエチレンラミネート合繊布
ゴム系粘着剤

テープ厚(mm) 0.24 | 片面
粘着力(N/10mm) 3.00(3.13)

ピロー包装
全8色

さまざまな加工ニーズにお応えします。

小型・軽量化された電子部品の貼り付けなどに粘着テープを加工し使用することが多くなっています。そのようなニーズにも応えられる粘着剤、厚み、剥離ライナーなどを検討した粘着テープを取り揃えています。



加工用テープ

NO.5410 紙両面テープ

アクリル系粘着剤
不織布
アクリル系粘着剤
剥離紙

テープ厚(mm) 0.095 | 両面
粘着力(N/10mm) 1面：3.30(4.31)
2面：4.60(5.10)

環境配慮型粘着剤使用（無溶剤）
特性バランス良好

NO.5422 紙両面テープ

合成ゴム系粘着剤
不織布
合成ゴム系粘着剤
剥離紙

テープ厚(mm) 0.135 | 両面
粘着力(N/10mm) 1面：9.20(10.20)※
2面：9.20(11.90)

油面接着性良好
樹脂成形品、クッション材固定用

※90°ピールでの測定

NO.5475 紙両面テープ

アクリル系粘着剤
不織布
アクリル系粘着剤
剥離紙

テープ厚(mm) 0.140 | 両面
粘着力(N/10mm) 1面：—.——(5.10)
2面：—.——(5.10)

環境配慮型粘着剤使用（無溶剤）
汎用、工業・農業・建材用
粗面・初期接着良好

NO.5486 紙両面テープ

アクリル系粘着剤
不織布
アクリル系粘着剤
剥離紙

テープ厚(mm) 0.140 | 両面
粘着力(N/10mm) 1面：7.00
2面：7.00

家電、建材用
オレフィン用
強粘着タイプ

NO.5686 フィルム両面テープ

アクリル系粘着剤
ポリエステルフィルム(19μm)
アクリル系粘着剤
剥離紙

テープ厚(mm) 0.120 | 両面
粘着力(N/10mm) 1面：—.——(5.16)
2面：—.——(4.89)

オレフィン部材固定用
強粘着タイプ

■ 粘着力の記載について

粘着力の試験は、JIS Z 0237(2009)に準拠して行なっております。また、従来との比較のためスリオン法による試験数値は括弧内に併記しております。JIS法、スリオン法の詳しい試験方法については、P20-21をご参照ください。

■ 両面テープの粘着剤（1面・2面）について

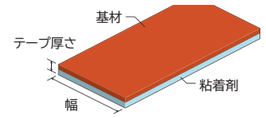
P20「テープの構造・サイズ」でご確認ください。

粘着テープ特性評価方法

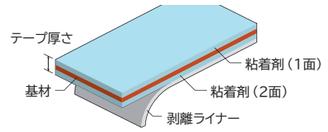
テープの性能表示は、個々の製品がどんな特長を持ったテープであるかを示し、 決められた条件で試験された数値です。
使用される用途、条件、被着体などをご検討いただく際に参考にしてください。

テープの構造・サイズ

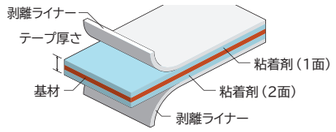
■片面テープ



■両面テープ（片面剥離ライナータイプ）



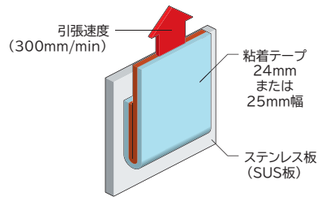
■両面テープ（両面剥離ライナータイプ）



試験方法の説明

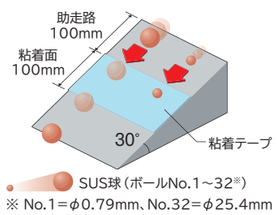
■粘着力

粘着テープをステンレス板に貼りつけ、ステンレス板から180°(または90°) 方向に剥がした時の力です。テープを選定するための代表的な特性です。粘着力は、温度、被着体(貼る相手)、圧着状況により、数値が異なります。



■タック

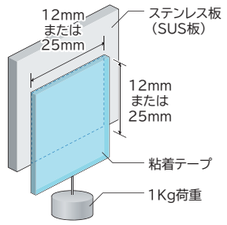
軽い力で被着体（貼る相手）に接着する力です。30°(または15°) に傾斜した台に粘着面を上にした粘着テープをセットし、SUS球を転がして粘着面上で止まる最大のSUS球を測定します。初期接着性や低温接着性をみるのに有効な試験方法です。



※ No.1＝φ0.79mm、No.32＝φ25.4mm

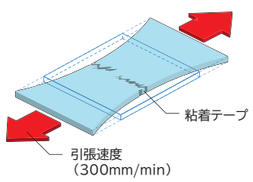
■保持力

粘着テープをステンレス板に貼りつけ長さ方向に静荷重（一般的に1kg）をかけた時に耐える力です。24時間後のズレ（mm）またはステンレス板から落下した時間（min）を測定します。



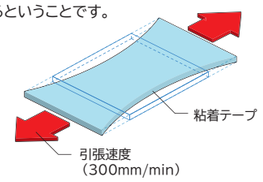
■引張強さ

粘着テープの両端を引っ張り、切断した時の力です。数値が大きいほど、基材の強度が高いといえます。



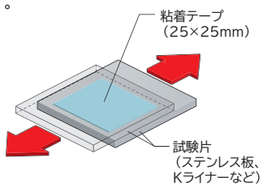
■伸び

引張強さと同時に測定します。粘着テープの両端を引っ張り、切断した時までの伸びです。50%であれば100mmの粘着テープが150mmまで伸びるということです。



■剪断接着力（両面テープ）

2枚の試験片を粘着テープで貼りあわせた後、試験片の両端を引っ張り、接着部が破壊された時の力です。



数値の変換方法

■「N/10mm→gf/25mm」への変換

数値÷0.003924
例：**4** N/10mm ＝ **4**÷0.003924
＝**1019** gf/25mm

■「gf/25mm→N/10mm」への変換

数値×0.003924
例：**1000** gf/25mm=**1000**×0.003924
＝**3.92** N/10mm

3.9N/10mm≒1000gf/25mmと覚えておくと暗算の時などに便利です。

JIS法(JIS Z 0237(2009))/スリオン法の測定方法解説

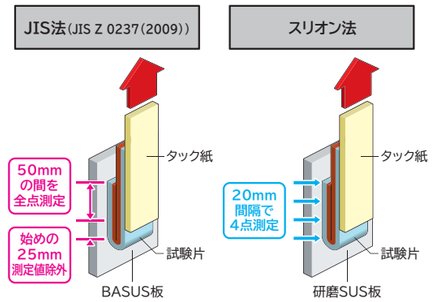
2007年12月に粘着テープの試験方法がISO※1規格(国際規格)として発行されました。
これを受け、日本国内の粘着テープ試験方法を定めた日本規格協会※2発行のJIS Z 0237も国際規格であるISOと整合性を取るため2000年版から2009年版へ改訂されました。国産のテープは品種、用途の多様化が進み輸出量も増加していく傾向となり、今後は世界共通の粘着テープ試験方法適用が必要となります。
そこで弊社と致しましては、CSR※3の観点からJIS Z 0237(2009)への切り替えを順次行うこととしました。
一方、住宅用防水テープは、住宅の長期保証（10年保証）の観点からJIS Z 0237（2000）の試験方法が適用され、2019年に住宅用両面粘着防水テープJIS A 6112（2019）が制定されました。
スリオン法はJIS A 6112（2019）に準拠した試験方法となります。

JIS法/スリオン法について（粘着力）

測定方法	JIS法(JIS Z 0237(2009))	スリオン法
被着体	BASUS板	研磨SUS板
測定サイズ	24mm幅 注)	25mm幅
圧着条件	10mm/秒×2往復	5mm/秒×1往復
貼り付け条件	①採取後、5分以内 ②ローラーで圧着しながら貼る	①採取後、15秒以内 ②貼り付け後、圧着
圧着から測定までの時間	1分以内に測定	5分以上 20～40分放置
測定試料	1片	3片
測定データ	初期の25mmは無視し、その後の50mmを全点測定 （1mm間隔以下で測定）	20mm間隔で4点測定

注）（スリオン）では25mm幅で測定を行い、10mm幅に換算しています。

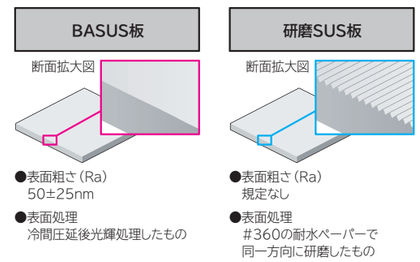
■粘着力/「JIS法」と「スリオン法」



JIS法/スリオン法について（保持力）

測定方法	JIS法(JIS Z 0237(2009))	スリオン法
被着体	BASUS板	研磨SUS板
測定サイズ	12mm×12mm	25mm×25mm
圧着条件	10mm/秒×2往復	5mm/秒×1往復
圧着から測定までの時間	1分以内に測定	20～40分放置
測定温度	23℃	40℃
吊り下げ角度	鉛直：0～2°	鉛直：0°

■被着体/「BASUS」と「研磨SUS」



※1 ISO ：International Organization for Standardization［国際標準化機構］この機関が定めているのがISO規格(国際規格)
※2 日本規格協会 ：JSA(Japanese Standards Association)日本工業規格(JIS)の原案作成やJIS規格票、JISハンドブックの発行などを行う法人
※3 CSR ：Corporate Social Responsibility 企業の社会的責任 利益を追求するだけなく組織活動が社会へ与える影響に責任を持つこと

事業概要・沿革

事業概要

事業本部 所在地	〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸3819
事業本部 売上高	170億円
事業本部 従業員数	連結：530名（海外含む）
主な事業内容	粘着テープ・粘着関連製品、インクの製造
主な国内拠点	生産拠点：川崎、山梨、京都 営業拠点：東京、名古屋、大阪、埼玉、広島、福岡
主な海外拠点	生産拠点：インドネシア

● 製品ブランドの由来

設立時の社名『菅原工業（SUGAWARA INDUSTRIAL CO.）』と当時の社章で使用していた『ライオン（LION）』を合わせた造語・スリオン（S+LION=SLION）に『テクノロジー（TECHNOLOGY）』を付加しています。

SLIONTEC

事業本部の沿革

1954　『菅原工業株式会社』として設立
1989　『株式会社スリオンテック』に社名変更
2011　『マクセルスリオンテック株式会社』に社名変更
2012　『日立マクセル株式会社』に経営統合
2017　『マクセル株式会社 スリオンテック事業本部』に名称変更
2021　『マクセル株式会社 機能性部材料事業本部』に名称変更、営業部門は『営業統括本部 第2営業部』に名称変更

機能性部材料事業本部所在地

事業本部・川崎製造部
〒214-0014 川崎市多摩区登戸3819
TEL：(044)922-1131　FAX：(044)932-6033

小淵沢製造部
〒408-0041 山梨県北杜市小淵沢町上笹尾3434-8
TEL：(0551)36-3733　FAX：(0551)36-5251

京都製造部
〒618-8525 京都府乙訓郡大山崎町大山崎小泉1
TEL：(075)956-4143　FAX：(075)954-3640

注意事項

1　テープを貼る表面が汚れていると十分な粘着力が得られませんので、表面の汚れ、ほこり、水分、油などを除去してから貼ってください。
2　十分な粘着力を得るために、テープを貼った後はよく圧着してください。
3　テープの保存に際しては、直射日光、暖房機器などの熱源を避け、涼しい所に保管してください。
4　電気絶縁用以外のテープは、電気絶縁用としてご使用にならないでください。
5　糊残りや変色、塗装剥れを起こすことがありますので、テープを家具、壁、ガラス、塩ビ製品、車のボディーなどに直接貼らないでください。
6　皮膚接着用以外のテープは、かぶれや糊残りを起こすことがありますので、直接皮膚には貼らないでください。
7　貼る相手によっては表面を汚染したり、糊残りを起こす場合がありますので、大切なものへ貼る時には、一度確認の上ご使用ください。
8　記載されている数値は測定値の一例であり、保証値ではありません。
9　製品によっては納期のかかる場合もありますので、お問い合わせ願います。
10　製品の仕様は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
11　ご使用の際には、お客様の用途に合っているか、ご確認をお願いします。
12　使用した結果により発生した損害に対しては責任を負いかねますので、十分確認の上ご使用ください。
※　No.5410、No.5475、No.5490、No.8071、No.8073に使用している粘着剤は水などに触れると白濁することがございます。

MEMO

maxell
Within, the Future

マクセル株式会社

機能性部材料事業本部

〒214-0014 川崎市多摩区登戸3819
TEL：(044) 922-1131 (代) FAX：(044) 932-6033

生産拠点：川崎、山梨、京都

営業統括本部

〒108-8248 東京都港区港南2-16-2
太陽生命ビル21階

TEL：(03) 5715-7067

Maxell, Ltd.

Functional Materials Division

TEL：81-44-922-1131　FAX：81-44-933-6033

ISO9001
ISO14001
認証取得

製品に関する
お問い合わせ
はこちら

2203ⓖ：web